

2022年2月24日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

## 自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）フォーラムへの参画について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>かめざわ ひろのり</sup> 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、今般、自然関連財務情報開示タスクフォース（Taskforce on Nature-related Financial Disclosures: TNFD）の取り組みに賛同し、TNFD フォーラムへ参画いたしました。

TNFD は、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）、国連開発計画（UNDP）、世界自然保護基金（WWF）および Global Canopy によって 2021 年 6 月に発足された国際イニシアティブです。企業が自然に関連した情報開示を行うことにより、資金の流れを「ネイチャー・ポジティブ」（自然に対して良い影響）へ転換させることを目指しています。TNFD フォーラムは、TNFD の議論をサポートするステークホルダーの集合体であり、TNFD に関連する情報の共有や枠組の策定に向けた技術的支援などを行う組織です。

2022 年 4~5 月には、生物多様性条約第 15 回締約国会議（COP15）第二部の開催が予定されており、足元では生物多様性に関わる新たな世界目標についての議論が進められています。また、民間レベルでは企業に対して、自社の事業活動が自然環境に及ぼす影響などに関する情報開示や定量評価を求める動きが加速しています。このような状況を踏まえ、MUFG は、2021 年 9 月に TNFD フォーラムに参画したグループ会社の三菱 UFJ 信託銀行株式会社、2021 年 10 月に参画した三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社とともに、TNFD フォーラムへ参画することで、グループ一体となって自然資本や生物多様性への取り組みを進めることといたしました。

MUFG は、優先的に取り組む 10 の環境・社会課題を特定し、その解決に向けた対応を進めております。中でも「気候変動対応・環境保全」は最重要課題の一つと認識しており、これまでもグローバルイニシアティブへの参加、「MUFG 環境方針」や「MUFG 環境・社会ポリシーフレームワーク」の制定・改定など、環境・社会問題解決に向けた取り組みを積極的に行ってまいりました。MUFG は今後、TNFD フォーラムのメンバーとして、TNFD の議論へ積極的に参加することで、持続可能な環境・社会の実現に一層貢献してまいります。

以上